

NEWS LETTER



京都教育大学
附属教育実践センター機構

Kyoto University of Education
Organization of Educational Research and Practice Centers

第9号(2012.9.18)

教育支援センター

Educational Support Center

<http://cert.kyokyo-u.ac.jp/>

「日本人学校専任教員」募集説明会開催について

教育支援センターでは、教員養成の高度化・国際化に対応すべく、すでいくつかの取り組みを行っているところですが、今回、海外子女教育財団の協力により、本センターにて日本人学校専任教員の募集説明会を開催することになりました。

日本人学校専任教員への道は、大きく2通りあります。一つは、各都道府県に正式に教員として採用されてから文部科学省より派遣されるパターンで、もう一つは、教員免許を有している学部卒業生、あるいは大学院卒業生(以下、学卒生)が海外子女教育財団より派遣される場合です。

文科省より派遣される場合は、一般的には、何度かの自治体の試験にパスをした後、最終的には文部科学省の面接を通過して、やっと派遣されることが可能になります。しかし、海外子女教育財団より派遣される場合は、学卒生の場合、書類審査と面接のみになります。学卒生の派遣都市は、通常、アジアの大都市になり、派遣期間は2年間で、主に小学校教員としての派遣です。

日本人学校は、文部科学大臣が認定した国内の小・中学校と同等の教育を行う目的で設置されている全日制の学校ですので、語学に長けているとか、海外在住の経験があるとか、そのような条件は一切ありません。まったく、国内の一般の公立校と同じと考えていただいて結構です。また、財団への書類提出は11月上旬ですので、教員採用試験に不合格になっている学生も応募可能ですし、多くの学卒生は、不合格の知らせの後、この種の進路を決めています。

本説明会につきまして、学生、院生に紹介下さいますよう、よろしくお願いします。

「日本人学校専任教員」募集説明会

日時：平成24年10月16日(火)
午後5時～午後6時30分
会場：教育支援センター 1階

- 内容：○在外教育施設の概要
○専任教員として求められる資質
について
○募集の詳細について
○質疑応答



マレーシア KL 日本人学校の天然芝のグラウンド

教育について考えるシンポジウム/セミナー/ワークショップ等について

教育支援センターでは、教育実践に関する支援並びに連携に関する事業を推進するという事業の一環として、各教員や附属学校園が行うシンポジウム等を支援しています。今後行われる予定のシンポジウム等をお知らせ致します。

◎10月15日(月)「ハンガリー民族音楽 勉強会とワークショップ」14:35～勉強会 18:00～ワークショップ

◎日時未定「美術科工芸特別セミナー—企業における産業・工芸デザインの歴史と現状」

◎日時未定「タイの中等学校における国際科学教育—バクテリアを題材にした衛生・防疫—」

◎日時未定「“性と生”について学ぶ～「人権に基づく性教育」シリーズ～」

◎日時未定 附属高等学校での公開授業

随時、ホームページや一括送信メールにてお知らせしていきますので、お見逃しのないよう、よろしくお願い致します。

留学生と地域住民との交流プログラム



本年度第2回は、7月25日(水)に「メキシコの文化について」というテーマで、メキシコからの教員研修留学生であるマリアナさんにお話を伺いました。



メキシコは、大きなサボテンが所々にある乾燥した土地のイメージですが、マリアナさんから紹介されたメキシコは、温暖で過ごしやすく風光明媚な国でした。また、言語が65もあるとのことには驚きました。

入退室は自由です。留学生たちの母国の本当の姿を知りに、是非ご来室下さい。

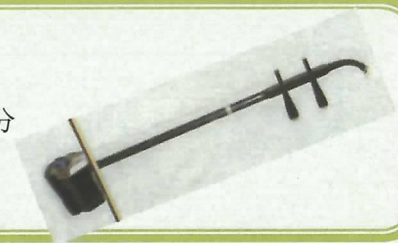
第3回 留学生と地域住民との交流プログラム

「中国の民族楽器(二胡)について」

日時：10月24日(水) 午後2時30分～3時30分

講師：留学生 趙千慧さん

会場：教育支援センター 1階 共同利用室



留学生交流演習室のboard deco

教育支援センター1階にある留学生・地域交流演習室ホワイトボードに、幼児教育学科のみなさんが可愛い貼り絵をしてくれています。今回は、輝く太陽の下、美味しそうなかき氷や椰子の木などで楽しそうな常夏バージョンと、木の実とキノコがいっぱいの秋バージョンです。部屋の雰囲気が和みます。また、留学生たちも楽しみにしています。

出入り自由の部屋ですので、センターへお越しいただき、学生たちの力作をご覧ください



学生ボランティアについて

ボランティア活動に関して、学生に周知していただきたいこと

1. 学生が公立学校等でボランティア活動をする場合、必ず、教育支援センター内の地域支援推進室で登録するようお願いいたします。正式に大学に登録しておくこと、例えば、教員採用試験の書類作成の際に、ボランティア活動の実施について大学側で承認することができ、就職にとって有利に働く場合があります。
2. 京都府内だけでなく、さまざまな地域での多様な学校ボランティア(時間的にも)を紹介することができますので興味関心を持っている学生には、ぜひ、一度、地域支援推進室に来室するようお願いください。

【教育支援センター内：地域支援推進室】 Tel 075-644-8336 Eメール sien@kyokyo-u.ac.jp

受付時間 月曜日・木曜日 11時～14時 金曜日 11時～15時 担当：河内(かわち)

教育支援センター スタッフ

センター長(併)	水山 光春	075-644-8281	mizuyama@
教育実践連携部門	樋口とみ子	075-644-8337	tomiko@
実地教育部門	小林 稔	075-644-8229	mkoba98@
実地教育部門(兼任)	小山 宏之	075-644-5303	koyama@
モラル・人権意識向上教育部門	関口 久志	075-644-8326	sekihisaa@
特任教員(京都市教育委員会)	桶谷 守	075-644-8214	oketani@
特任教員(京都府教育委員会)	竹花 裕子	075-644-8216	yuko627@
事務補佐員 センター全般	杉本 恭子	075-644-8335	kyoko@
事務補佐員 地域支援推進室	河内真由美	075-644-8336	sien@
事務補佐員 留学生・地域交流演習室 (16時15分～17時15分)			月・木10時-13時、金12時-16時
教務補佐員 学校運動部活動指導者育成事業 本藤 大成	075-644-8143	hondo@	火・木・金

TEL 075-644-8335 FAX 075-644-8339 E-mail cert@kyokyo-u.ac.jp

